

田村市の文化財

『神木』

問教育部 生涯学習課 81-1215

神社の境内にあり、しめ縄を張りめぐらすなどして神聖視される樹木をいい、マツ、スギ、ヒノキなど常緑樹の大きが一般的です。神木は天を衝く高木、途方もない巨木、人の寿命をはるかに超える古木に、人々が神性を見出したことにはじまるとされ、信仰の対象となり、昔から大切に保護されてきました。市内にも神木と呼ばれる巨樹・古木がありますので、そのいくつかを紹介します。

1 本目は、滝根町広瀬字宮ノ前に所在する市指定天然記念物「宇佐神社の神木（スギ）」です。明応元（1492）年に遷座されたと伝わる宇佐神社。その一帯を取り巻く60本のスギのご神木の中に、ひととき大きなスギの木があります。樹齢700年以上、高さは30メートルを超え、胸高周囲は約5メートルもあります。神社遷座の時にはすでに大木で、古くから神木として崇敬されていたと伝わ



ります。神社参道石段から見上げると、その大きな姿に圧倒されます。

2 本目は、都路町古道字館腰に所在する市指定天然記念物「大亀神社のアスナロ」です。元和年間（1615〜1624）に創建されたと伝わる大亀神社。その境内に樹齢400年以上、高さは30メートルを超え、胸高周囲約3メートルのアスナロの大

木があります。神社創建当時に移植されたとされ、その根元に小さな祠を置き、神木として大切に保護されてきました。県内でもこれほど大きなアスナロは珍しく貴重です。

3 本目は、都路町岩井沢字平内地に所在する市指定天然記念物「天日鷲神社の五葉松」です。勧請時期は不明ですが、永禄元（1558）年に再興されたと伝わる天

日鷲神社。その境内に樹齢250年以上、高さは30メートルを超え、胸高周囲約3メートルの五葉松の大木があります。その昔に移植奉納され、神木として大切に保護されてきました。五葉松という名称は、葉が短い枝に5個ずつつくことに由来し、葉が短いのが特徴です。

1 宇佐神社のスギ 2 大亀神社のアスナロ
3 天日鷲神社の五葉松

※都路町岩井沢字西戸に所在する市天然記念物「西戸の森（エノキ、カヤ、モミ）」につきまして、このほどカヤの倒伏が確認されたことから指定内容を「西戸の森（エノキ、モミ）」に変更しました。

次回は「古文書」を紹介する予定です。
田村市の文化財一覧はこちら▶▶▶



※写真：おひさまドームのオープニングセレモニーで司会を務めた平さん

#田村市キャンペーンクルー
#男性クルー #あぶくま洞秋まつり
#美容

皆さんこんにちは。第9期田村市観光キャンペーンクルーの平太です。

私は「第一期以来の男性クルーで市外出身」という特徴を持っています。そんな私がクルーになってからの活動を伝えます。

印象的だったのが、あぶくま洞秋まつりで。来場者との写真撮影をはじめ、ステージでの観光PR、田村の歴史を題材とした紙芝居「田村の大多鬼丸ものがたり」をクルーと一緒に披露しました。どれも、楽しくも緊張した、とても良い経験でした。また、ステージの司会を務めてくださった福島中央テレビの直川貴博アナウンサーと、同じ年であることや美容に関する話で盛り上がったことも良い思い出です。

他にも、磐梯山サービスエリアやVリーグ女子エアリービーズの試合などで、多くの方と交流し、田村市の魅力を伝えてきました。

最近、屋内こども遊び場「おひさまドーム」のオープニングセレモニーで司会を務めました。司会進行は、これまでの観光PRと違い、新しいチャレンジができた、とうれしく思います。

キャンペーンクルーとして今後も田村市の魅力を伝えていきますので、イベント等で見かけた際は、ぜひお声がけいただければと思います。

フォローしてね！市公式！

Instagram (インスタグラム)

市の魅力や観光情報をキャンペーンクルーと共にお届けします。

問産業部 観光交流課
☎81-2136

My Angel

我が子の笑顔を、たむら市政だよりに掲載しませんか？住所・氏名・電話番号・一言(15字以内)をメールでお送りください。

●対象
市在住の就学前の子ども

問・申 総務部 総務課 ☎81-2117
✉info@city.tamura.lg.jp



猪狩 孝太ちゃん 真っすぐ元気に育ってね
中沢 友七ちゃん イチゴが大好き！
吉田 紫乃ちゃん 昆虫採集楽しかった！

Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 総務課 (☎0247-81-2117) へ